北方領土啓発施設

北方領土隣接地域（根室市、別海町、中標津町、標津町、羅臼町）には、北方領土を直接目にすることができたり、北方領土の歴史・自然、返還要求運動、ロシア文化などを分かりやすく学ぶことのできる施設が数多くあります。

北方領土館（標津町）

写真パネルやパノラマ模型などが展示されています。
２階の展望室からは海の向こうに国後島を見ることができます。




羅臼国後展望塔（羅臼町）

羅臼漁港、根室海峡の向こうに国後島を一望することができます。
展望塔屋上からの景色は羅臼八景にも選ばれています。



別海北方展望塔（別海町）

野付半島や根室海峡に横たわる国後島が望めます。
展望塔の横には「四島」に見立てた四本の柱と四島返還を求める国民の総意を表した「叫びの像」が建っています。




北海道庁旧本庁舎（赤れんが庁舎）内 北方領土展示室（札幌市中央区）

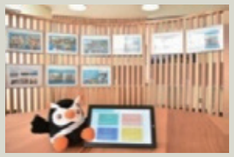
令和７年７月の赤れんが庁舎リニューアルオープンにあわせ、北方領土展示室が新しくなりました。
展示室では、北方四島のジオラマを展示するほか、北方領土に関する様々な情報をパネルや動画などで紹介しています。



北海道外の啓発施設

富山県北方領土史料室（富山県黒部市）

北海道以外では自治体レベルで初となる北方領土啓発施設で、令和２年にオープンしました。
富山県は、北方領土からの引揚者が北海道に次いで多い県であり、史料室がある黒部市は、返還要求運動の原点の地である根室市と姉妹都市提携を結んでいます。
写真パネルや映像、クイズ、史料などで富山県と北方領土のかかわりや歴史、あらましなどを分かりやすく紹介しています。

領土・主権展示館（東京都千代田区）

北方領土、竹島及び尖閣諸島に関する歴史的資料等を展示している国の施設です。さらに多くの方に日本の領土・主権をめぐる情勢について理解を深めてもらうため令和７年４月にリニューアルオープンしました。
各島々の歴史や現状について、動画とパネルでわかりやすく解説しています。元島民の方々の生活道具などの実物展示も行っており、戦前の北方領土における島民の生活などを紹介しています。
展示の一つである「イマーシブ・シアター」では、北方領土のオホーツク海の豊かな海の世界が映し出されるなど、各島々の自然環境に入り込んだような没入型の映像体験ができます。




北方館／望郷の家（根室市）

北方四島を追われた元島民の心のよりどころとして開設された施設です。
納沙布岬のわずか数キロメートル先の歯舞群島を間近に望むことができます。



VRによる北方領土仮想体験について

戦前の北方領土の暮らしや自然などを具体的に追体験することを通して北方領土問題に対する理解及び関心を深めてもらうため、ＶＲコンテンツを制作しました。
以下の啓発施設において視聴できます。
・北方館（根室市）
・別海北方展望塔（別海町）
・羅臼国後展望塔（羅臼町）
・富山県北方領土史料室（黒部市）
VRコンテンツの詳細は、右記の二次元バーコードから御覧ください。



四島のかけ橋（根室市）

北方四島返還祈念モニュメントです。
モニュメントの下には「祈りの火」があり、北方領土返還を望む日本国民の強い意志を表すシンボルとなっています。



北方領土資料館（根室市）

「戦前の北方領土の生活」にスポットを当て、島での「衣・食・住」を中心とした資料を展示しています。



道立北方四島交流センター ニ・ホ・ロ（根室市）

国内向け啓発と北方四島在住ロシア人との交流促進を目的とした施設です。
北方領土の歴史や現状などについて映像資料も使用して分かりやすく解説しています。



各施設の所在

※各施設のHP等で開館状況を御確認の上、詳細は各施設へお問い合わせください。

施設名	所在地	お問合せ先（TEL）
北方館／望郷の家	根室市納沙布 36-6	0153-28-3277
道立北方四島交流センター　ニ・ホ・ロ	根室市穂香 110-9	0153-23-6711
北方領土資料館	根室市納沙布岬 33-2	0153-28-2445
別海北方展望塔	別海町尾岱沼 5-27	0153-86-2449
北方領土館	標津町北２条東 1-1-14	0153-82-2422
羅臼国後展望塔	羅臼町礼文町 32-1	0153-87-4560
北海道庁旧本庁舎（赤れんが庁舎）内 北方領土展示室※	札幌市中央区北3条 西6-1（地下1階）	011-206-8390
領土・主権展示館	東京都千代田区霞が関 3-8-1 虎ノ門ダイビルイースト1 階	03-6257-3715
富山県北方領土史料室	富山県黒部市生地中区 361 黒部市コミュニティーセンター内３階	0765-57-1011

※入場料：一般300円、大学生・高校生200円、中学生以下無料、別途団体割引有。

国民世論の啓発